

さいたま市市民活動サポートセンター広報誌

# サポセン通信

vol.21

発行：2026年1月

## ▶手作り道具で昔遊び体験講座

＠浦和コミュニティセンター 第15集会室



折り紙やストローなど身近なもので昔遊びの道具を作って遊びます。当日、お手伝いをして頂けるボランティアも募集中です。

対象：小学生とその保護者

昔遊びや工作のボランティアに興味がある方

日時

2月7日(土)

1月15日(木)まで

窓口・電話・FAX・メールにて受付中(抽選)

①  
②

10:30～  
12:30  
13:30～  
15:30

日時

2月8日(日)

14:00～  
15:20

申込：窓口・電話・FAX・メールにて受付中(先着順)

## ▶学生SDGs講座

＠さいたま市市民活動サポートセンター中央ラウンジ

### 学生SDGs講座

～活動発表と交流～

ボランティアやSDGsに関わる活動をしている学生団体の発表を聞いた後、質疑応答や交流ができます！

事例発表団体：東日本きずなプロジェクト【東京都立大学】  
発達障害支援会（KDDS）【慶應義塾大学】

【お問い合わせ・申込先 さいたま市市民活動サポートセンター TEL：048-813-6400 FAX：048-887-0161 E-mail:supportcenter@saitama-culture.jp】



## 助成金情報

### 【市民活動全般】

▶「地域助け合い基金」

／公益財団法人さわやか福祉財団

### [常時受付]

<https://www.sawayakazaidan.or.jp/community-fund/>

### 【福祉】

▶「一般助成」

／公益財団法人洲崎福祉財団

[2026年1月5日～2月14日(消印)まで受付]

<https://swf.or.jp/support1/>



今年も開催予定！  
#サポフェス



詳しくは本誌裏面へ→



さいたま市市民活動サポートセンター

(指定管理者：公益財団法人さいたま市文化振興事業団)

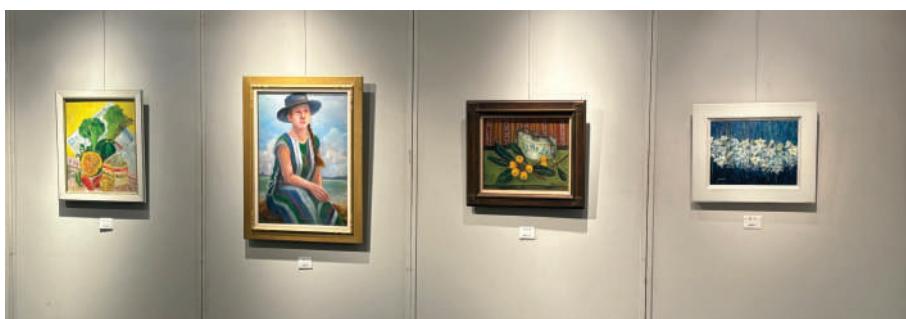
所在地：〒330-0055 さいたま市浦和区東高砂町11-1 コムナーレ9階

TEL：048-813-6400

FAX：048-887-0161

開館時間：9時～21時30分

## ベテラン女流画家が集う歴史ある絵画クラブ



## 七彩会



戦後女性が絵を描くことが難しかった時代、浦和で生まれた女性だけの絵画クラブ七彩会(しちさいかい)日本画と洋画の両方に取り組む珍しいクラブ団体で、77年の歴史があります。その活動や歩みを伺ってきました。

「七彩会」のメンバーは、50代から80代の女性16名で絵を愛するメンバーで構成された歴史のある絵画団体です。

「日本画・洋画 七彩会展」は現在まで途切れる事なく続けられてきました。作品展には、一人一点出展する為、会員の皆さんは、日々制作活動に励んでいます。

以前は同じ場所で制作したり写生会などがありましたが、現在は集まらずに個人で制作しています。七夕のように、一年に一回の作品展をみんなと一緒に作り上げるそうです。



メンバーが1年をかけて描き上げた作品は個性を生かす為、展示の仕方にこだわっています。自分達ではなくプロに配置をお願いして、それぞれの作品の良さがより活きるようにしています。日頃はご指導頂く先生はいませんが、作品展の後は、毎回外部から色々なジャンルの先生をお招きして講評を頂いているそうです。

今年の作品展では、ユリの花をリアルに描いた日本画や、人物や静物を鮮やかに表現した洋画が展示され、どれも力作で見応えがありました。

メンバーの皆さんに楽しんでいることを尋ねたところ、会があることで絵を描く意欲が高まり、作品展がモチベーションになっているといった声が寄せられました。生活に区切りがつき、発表の場があることが良いという意見もありました。また、年に一度の機会だからこそ、メンバー同士がじっくりと時間をかけてお互いを知ることができます。実際、20年ほど経って初めて理解できることもあるようです。

今後の活動の目標について伺うと、長く続ける事、この会の歴史を絶やさないことだとお話ししていました。

メンバーの皆さん、長く活動を続けてきた時間と活動に対するプライドを感じる1日となりました。



脈々と続けられてきた77年目の  
展覧会に行つてきました



次回の作品展「第78回七彩会展」は来年です。開催をお楽しみに！

# ▶中国語朋友会

「中国をもっと知りたいという思いがあれば、誰でも参加できる」—中国語朋友会さんが開く勉強会では、単なる言語講義に留まらない、歴史・文化・言語を通じた交流がはかられています。同会で代表をつとめる、中国出身の斎藤さんに、その活動への思いを伺いました。



## 中国語朋友会とは？

**取材記者**：今日はよろしくお願いします。始めに、中国語朋友会さんがどのような団体か教えて下さい。

**斎藤さん**：中国の歴史、地理、文化などに感心のある方が毎週または隔週に2時間程度学習会を開いています。

**取材記者**：勉強会には、どのような年齢層の人達が参加しているのですか？

**斎藤さん**：会員は4歳から90歳までと幅広い年代で、初心者から上級者までグループ学習を楽しんでいます。北京語に興味のある方ならどなたでもお気軽にご参加いただけます。

**取材記者**：ただ言語を教えるだけの勉強会ではなく、様々な方が集まって話す事の出来る、文化交流の場なんですね。

## 中国語を学ぶメリットは？

**取材記者**：斎藤さん自身が活動を行う理由を教えて下さい。

**斎藤さん**：通訳者として北京語を普及する活動ができたと考え、10年以上前から中国に関心のある皆様とサークル活動を始めました。サークル活動により、日本に対して理解を深めることができ、お互いにとて大変有意義な時間を作り上げることができていると実感しております。

**取材記者**：生徒になって学習する事で、どんなメリットを得られると思いますか？

**斎藤さん**：北京語を話す人は英語に次いで世界で2番目に人口が多いです。北京語を話す皆さんは中国大陸から、そしてかなりの割合で台湾、香港、シンガポール、マレーシアなどからも日本を訪問する人が増えています。皆様に温かく優しく迎えられ、漢字を使う日本を第二の故郷として、日本の皆様と北京語でも交流出来たらきっと嬉しいだろうと思います。

**取材記者**：今後の展望を教えて下さい。

**斎藤さん**：国際化が進み、中国語朋友会は漢字文化に興味がある皆様と北京語を楽しみながら日本語に次ぐ第二、第三の言語として、異文化交流を含め、旅行やビジネスに語学力を身に着けたい方のお手伝いをさせていただいております。ご都合の良い時間がありましたらぜひご一緒に勉強しましょう。

月曜日・水曜日18:30~、土曜日14:30~、日曜日10:00~各2時間ずつ、土曜日18:00~と19:15~各1時間ずつ発音を中心に学習しています。

中国語朋友会へのお問い合わせはこちら▽

E-mail : 44xinlan@gmail.com

Tel : 090-2220-2424

担当：斎藤



## ・さいたま市市民活動サポートセンターフェスティバル

＠さいたま市市民活動サポートセンター

さいたま市内で活動する市民活動団体が集まり、日頃の活動を発信するイベントです！文化芸術、IT、福祉、環境、教育、スポーツなど多岐にわたる地域の活動団体と交流できる2日間！皆様のご来場をお待ちしています！

日時

3/7

3/8

10:00～  
16:00

seminar report:

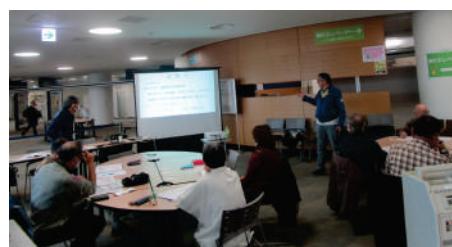


### ・防災対策講座

12月13日に市民活動サポートセンター9階中央ラウンジで行われた災害対応ゲーム「クロスロード」を用いた防災講座に参加をしました。

「クロスロード」とは阪神淡路大震災の実体験をもとに2004年に考案されたカードゲーム式の防災教育教材です。勝敗にこだわらず様々な意見や価値観の共有を目的としています。

「人数分確保できていない食糧をすぐ配るか？」「何も持ってきていない人の前で自分の非常持ち出し袋を開けるか？」「避難所にペットをつれていくか？」など被災地で実際にあった答えの難しい設問にYESかNOの二者択一で自分の考えを示したあと、「なぜそのように考えたのか」とグループ内で意見交換をしました。



話し合いで選択結果を決めるときには、みなさん口をそろえて「むずかしい」と悩み、何が正解かわからない「ジレンマ」を体験しました。

災害時の事例を平常時に考えることは、重大な決断をくだす場面で自分の身を守る結果につながると思いました。気持ちの面でも備えは必要だと学んだ講座でした。

### ・令和8年度分 団体ロッカー・メールボックス 利用手続きについて



下記の流れをご確認ください。

- 1 手続き方法や必要書類について記載したハガキを発送します。（令和8年1月下旬）
- 2 ハガキのQRコードから市民活動サポートセンターホームページ「さポット」にアクセスし、「団体ロッカー・メールボックス利用 希望書」をダウンロードしてください。
- 3 必要事項を記入し、提出期限までに提出してください。市民活動団体情報に変更がある場合や団体ロッカー・メールボックスの案内が不要な場合はお早めに市民活動サポートセンターまでご連絡ください。

## さいたま市市民活動サポートセンター

（指定管理者：公益財団法人さいたま市文化振興事業団）

所在地：〒330-0055 さいたま市浦和区東高砂町11-1 コムナーレ9階

TEL : 048-813-6400

FAX : 048-887-0161

開館時間：9時～21時30分